



津市立三重短期大学  
図書館ボランティア部20周年記念誌

**津市立三重短期大学  
図書館ボランティア部  
20周年記念誌**



## 目次

---

### メッセージ

教職員	3
卒業生	8
在学生	16

### 20年の歩み

活動経過	18
これまでの主な活動内容	19
Chapter 1 2005～2009年度	20
Chapter 2 2010～2014年度	22
Chapter 3 2015～2019年度	24
Chapter 4 2020～2025年度	26
イメージキャラクター	28
ロゴマーク	30

## Message メッセージ

津市立三重短期大学図書館ボランティア部は、このたび活動開始から20周年を迎えます。

2005年10月の発足以来、長年にわたり温かくご支援くださった教職員の皆さん、そして活動のバトンを受け継ぎ支えてくださった卒業生・在学生の皆さんから寄せられたメッセージを、ここにご紹介します。



三重短期大学名誉教授

元学長

元附属図書館長

雨宮 照雄

「図書館のこと」

元同僚で歴史学者のM先生の名言「大学は教師と図書館があれば十分」。

学部は哲学科を卒業した私はほとんど独学で経済学を勉強した。それぞれの文献の巻末にある参考(引用)文献一覧を手掛かりに、全部コピーして読んだ。大学院の時から、午前中は文献のコピーに費やした。

三重短大図書館は社会科学にかけては三重県下で一番文献がそろっている。もし三重短になければ、相互貸借で取り寄せられる。文献検索やコピーも国立情報学研究所を利用できる。その際、歴代の司書の皆さんには本当にお世話になった。資料の貸し出しをするだけなら、TSUTAYAでもできる。しかし利用者に最高のレファレンスを提供することが図書館の使命だ。

私は図書館長を10年務めた。図書館のことは優秀な司書さんたちにすべてを任せて、図書館長が兼務していた入試と企画関係、地域連携センター長の仕事をもっぱら行っていた。図書館ボランティアは、同好会立ち上げ時から顧問を受けたがほとんど指導したことはない。いつも彼・彼女たちの仕事を横から眺めていただけだ。しかし、彼らの展示や飾りつけによって図書館がより親しみやすい空間に変わったことは間違いない。また、近くの一身田中学校へ図書館運営のお手伝いに行って、先生や生徒から大いに感謝された。彼らの中から未来のライブラリアンが生まれることを期待している。

好きな本

『地方財政学  
機能・制度・歴史』

小西砂千夫／有斐閣

元三重短期大学教授

元附属図書館長

藤枝 律子

好きな本

『ギンガムチェックと  
塩漬けライム』

鴻巣友季子／NHK出版

図書館ボランティア部の皆さん、20周年おめでとうございます。

現在もご活躍のこと、頼もしく思っています。図書館渾身のイベント企画はどれもワクワクさせてくれました。図書館事務所で、イベントに向けてワイワイと準備している皆さんを見ていると、こちらも楽しい気分になったものでした。

図書館長というよりは、図書館ヘビーユーザーとして、図書館へ足繋く通った理由の一つに、ライブラリアンの存在があります。ポスターやチラシ、館内の掲示物の中で、本を読んでいたり、走ったりしているライブラリアンの姿を見て、いつも癒されていました。ライブラリアンのしおりやシールが参加賞としてついてくる企画があれば、一も二もなく飛びついでいました。今でも、手帳のカバーには、赤い表紙の本を手にしてキリっと立っているライブラリアンがぴったりと張り付いてくれています。可愛いキャラクターを生み出してくれた図書ボラの皆さんに感謝、感謝です。

これからも、自分たちが楽しみながら、活躍して下さることをお祈りしています。

# Message

元附属図書館職員

田中 美代子

好きな本

『旅の絵本 I～X』

安野光雅／福音館書店

図書館ボランティア発足20周年おめでとうございます。

第1回の図書館ボランティア募集から20年、感慨深い思いがあります。一人でも多くの学生さんに図書館を身近に感じ、足を運んでもらうにはどうしたらよいか、本に興味を持ってもらうにはどのような工夫が必要なのか、試行錯誤の末、図書館ボランティアを募集することにしました。

初めは2人から始まり、今は7人で活動しているとのこと、嬉しさと陰ながら支えているボランティア担当の方の努力に感謝しかありません。

学内での活動にとどまらず地域へと活動を広げていることは開かれた大学という意味では図書館もその一端を担っていることになります。これからも絶余曲折はあると思いますが、一丸となってよりよい図書館作りを目指し活動していかれることを心から願っております。

元附属図書館職員

JLA元認定司書

法経科 第2部 経商コース 第26期生

堤 伸也

好きな本

『図書館人への  
言葉のとびら』

内野安彦／郵研社

図書館ボランティア部20周年という輝かしい節目を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

図書館が現在の地に移転して間もなく、司書という専門職や地域貢献に情熱を注ぐ学生たちにより設立された本部は、以来、利用者と附属図書館、そして地域社会をつなぐ大切な役割を果たしてこられました。図書館は単なる書物の保管庫ではなく、人と人との絆を育み、学びと成長を支える場です。私自身、身体に不自由を感じていた折に、皆様の温かい支えに励まされたことを忘れません。

AIの進展によって情報取得が容易になった今こそ、一次資料に触れ、対話を通じて学びを深める姿勢が求められます。皆様の志と図書館の力が今後も地域と知を結び、豊かな未来を築いていくことを願っております。

元附属図書館職員

中澤 利美

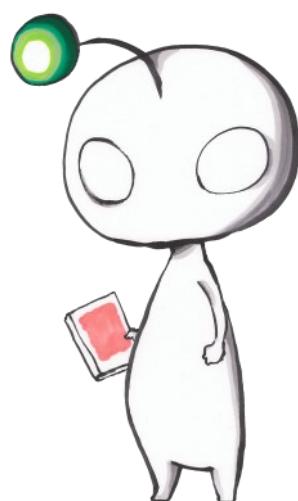
好きな本

『養生する言葉』

岩川ありさ／講談社

図書館ボランティア部創立20周年おめでとうございます。

思えば、10周年、イメージキャラクター、ライブラリアンとロゴマーク誕生という幸運な時に三重短大に在籍させていただいたことが昨日のことのように思い出されます。その後、後輩の皆さんに活動が引き継がれている様子をSNS等で楽しみに拝見しています。また、在籍時には、皆さんのがんばりとコーチの竹森さんの支えがあっての20周年。これからも30周年、40周年と活動が続いていかれますことを楽しみにしています。



# Message

津市立三重短期大学教授  
附属図書館長

石原 洋介

## 好きな本

『龍馬がゆく』

司馬遼太郎／文藝春秋

図書館ボランティア部創立20周年おめでとうございます。

私も三重短大に赴任して20年になろうとしているので、だいたい同じ年月を過ごしたことになります。20年前に生まれた赤児がいまや短大を卒業していく年齢になるのだから、積み重ねた「時」の長さと、過ぎ去っていく時間の「はやさ」には驚かされるばかりです。三重短大の図書館は、規模こそ他大学の図書館と比べて大きいわけではないけれど、図書ボラ部の皆さんのがきれいに飾りつけしてくれたり、ゆるキャラのライブラリアンを考案してくれたりしたおかげで、読書をするにも勉強をするにも、ゆったりとくつろげる大変居心地の良い場所になっていますね。仕事を忘れて、こんな場所で本の世界に没頭できたら、なんと素晴らしいことか、と常々思っています。そんな私はいま図書館長を務めていて、もっと多くの人に来館していただき、たくさんの本を読んでもらえるよう、皆さんと一緒にこの小さな図書館を盛り上げていきたいと考えています。だから、図書ボラ部の皆さんにも受け継いだバトンを次の世代に繋げていってほしいと心から願っております。

附属図書館職員

T. C.

## 好きな本

『雲を紡ぐ』

伊吹有喜／文藝春秋

図書館ボランティア部が20周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

現在、附属図書館では館内の飾りつけやテーマコーナーを担当してもらっています。また、一身田中学校では「みえたん・ラボ」ワークショップを中心としたイベント、「POPコンクール」などを開催し、中学生との交流を深める活動を積極的に取り組んでもらっています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため一身田中学校図書室を訪問しての活動が停止することもありましたが、その間も代替の企画を提案し中学校との関係を継続してきたこと、素晴らしいです。

図書館ボランティア部を通していろいろなことを学び、成長したことがたくさんあるはずです。これからも楽しんで活動し、居心地のいい図書館を作っていてほしいと思います。

附属図書館職員

M.Y.

好きな本

『三重のええとこ写真集』

ふがまるちゃん／桜山社

図書館ボランティア部20周年、誠におめでとうございます。

図書館ボランティア部の皆様には、館内の飾り付けや展示コーナーの設置、さらには「みえたんラボ」の開催などを通して、図書館をより魅力的な場所にしていただいたこと、感謝申し上げます。

絵の得意な部員もいれば、オリジナリティあふれる展示テーマを企画される部員もいて、皆様それぞれの個性を活かした展示や飾り付けを毎回楽しく拝見しておりました。

コロナ禍においては活動内容が縮小された時期もありましたが、令和4年度には部員から「読み聞かせをやりたい」という新たな声が上がり、再び活動が活発になったことを大変喜ばしく感じました。

2年間という限られた時間の中での活動は大変なことも多いかと存じますが、今後も皆様が楽しく活動を続けられ、益々ご活躍されること、そして図書館の更なる発展を心よりお祈り申し上げます。

附属図書館職員

N.S.

好きな本

『猫のお告げは樹の下で』

青山美智子／宝島社

あまり接点がありませんが、いつも図書館と一緒に作っていく活動をしてくださっていることに深く感謝しております。

また、今回20周年ということで、ここまで長きに渡り、活動を継続されていらっしゃったことは本当に素晴らしいことだと感服いたしております。何気なく目にする、季節に合わせた窓の装飾などは、大人にはない自由な発想があって面白いと思いながらよく眺めさせて頂いております。

また、テーマコーナーについても、大人が選んだものとは全く別の視点で本が選ばれており、きっと利用者に近い目線になっているのだろうなあと新鮮な思いで拝見させていただいておりました。

今後は、活動を通じて視野を広げ、公共図書館など他館の装飾やテーマコーナーにも興味を持って見て頂けると、より一層、活動が楽しくなるのではないかなども思ったりもしています。

最後になりましたが、どんな形であれ、皆さんにとって図書館ボランティア部としての活動が、一つの良き思い出となれば幸いです。

# Message

図書館ボランティア1期生

生活科学科 生活科学専攻 生活システムコース卒業

附属図書館職員

竹森 早苗

好きな本

『図書館の神様』

瀬尾まいこ／マガジンハウス

津市立三重短期大学図書館ボランティア部 活動20周年おめでとうございます。

2015年の夏、私は校舎棟に貼られた図書館ボランティア募集のポスターを見つけました。図書館での仕事に憧れを抱いていた私は、その募集ポスターがキラキラと輝いて見えました。図書館司書さんへ声をかけ、私は図書館ボランティア1期生として、他の三重短生1名と一緒に活動を始めました。図書館ボランティア活動を通して、図書館の仕事の奥深さと魅力に触ることができ、多くの貴重な経験を積むことができました。温かく丁寧に指導してくださった図書館スタッフの皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。

卒業後、司書資格を取得し、その後も引き続き附属図書館で勤務しています。長年にわたり、サポート役として図書館ボランティア部の活動に携わることができていることは、大変幸せなことだと感じています。部員ひとりひとりが自主的に新しいアイデアや行動力を發揮する姿を見ることはとても大きな喜びです。この素晴らしい活動がこれからも続していくことを心より願っております。

図書館ボランティア1期生

法経科 第1部 法律コース卒業

宮崎 里絵

好きな本

『オー・ヘンリー傑作選』

オー・ヘンリー／岩波書店

図書館ボランティア部活動20周年、誠におめでとうございます。

記念誌へのメッセージを、とご連絡を頂いた際には、20年も続いているんだ！と驚きと嬉しさが込み上げました。

短大時代を思い返すと図書館ボランティアはとてもいい思い出になっています。私はボランティア活動をするのも初めてで緊張していましたが、先輩をはじめ周りの方々が優しくサポートして下さったので楽しんで活動できました。

当時は学校の生徒さん達に興味を持ってもらうために、テーマを掲げた本の紹介コーナーを作ったりなどしました。毎回次は何のテーマにしようと考えるのが楽しかったのと、コーナーから本が借りられていると嬉しくてやりがいを感じていました。

今活動されている生徒の皆さん、そして職員の方々にとってもいい思い出になりますように、そしてこの活動が末永く続きますよう願っています。

図書館ボランティア3期生  
生活科学科 生活科学専攻 生活福祉・心理コース卒業  
K. A.

好きな本  
『ちゃっけがいる  
移動図書館』  
高森美由紀／中央公論新社

図書館ボランティア部20周年おめでとうございます。記念誌にお声がけいただいたことに驚きとうれしさでいっぱいです。そんな私は、時の流れに身を任せを地で行く人間でした。特に目標をたてず、なるようになるの精神で生きていました。そのほうが楽で傷つかなかったからです。ですが三重短期大学に入り、今でも付き合ってくれる友に出会い、図書館の方に出会ったことで今の職場にお世話になり、信頼のにおける職員の方に出会えました。みなさん共通していることは、自分のことより相手を思いやれる方たちだということです。ボランティア活動をされる方たちの多くはこの気持ちを強く持ってみえるのではないかでしょうか。その気持ちはいつの時代も尊ぶべきものです。これから30年40年とこの活動が続く中で私のような誰かをそっと力づけていくのだと信じています。

図書館ボランティア3期生  
生活科学科 生活科学専攻 生活福祉・心理コース卒業  
H. M.

好きな本  
『モモ』  
ミヒヤエル・エンデ／岩波書店

図書館ボランティア部活動20周年、誠におめでとうございます。

書架整理や中学校への図書ボランティアなど、私には楽しい思い出ばかりです。本好きの皆様のアイデアや活動が、図書館をより良い空間にし、あらゆる人の癒しや助けになってますよ。

ありがとうございます。

是非とも楽しく活動していってください。

目指せ100周年!!

# Message

図書館ボランティア部10期生 部長  
法経科 第1部 経商コース卒業

山添 大智

## 好きな本

『星の王子さま』

サン=テグジュペリ／  
河野万里子(訳)／新潮社

図書館ボランティア部20周年、大変におめでとうございます。ひとつの組織が長く活動を続けることは難しいことであると認識しています。20周年という節目を迎えることができたのは、在学生、卒業生や図書館職員さんのご尽力、そして活動に携わっていただいた各方面の皆様のご支援の賜物と存じます。2015年学時に、読んだ新聞に「自己肯定感」についての記事がありました。自己肯定感は、自分は大切な存在なんだと自分を認めることであり、それが人生の困難に打ち勝つことに役立つとのことでした。記事には、その自己肯定感をどう得るのかについて言及し、「大人たちから愛された記憶」と「小さな成功体験の積み重ね」が自己肯定感に繋がるとありました。図書館ボランティア部の活動は、そのふたつを得ることができます。図書館ボランティア部に所属されている在学生の皆様におかれましては、自信を持って活動に取り組んでいただき、それを糧に社会で活躍する人材になることを期待しています。私自身も邁進してまいります。

図書館ボランティア部11期生 副部長  
生活科学科 生活科学専攻 生活福祉・心理コース卒業  
H.K.

## 好きな本

『しろがねの葉』

千早茜／新潮社

10代だった三重短時代、ちょうど10年ほど経ったのかと思うと本当に人生の早さを感じます。当時たまたま本が好きという共通点を持ち、奇跡的に名字も一緒だった隣の席の子と意気投合して入ったこちらのボランティアでは、大学の図書館のサポートや司書の方とも交流を持ち色々なお話をしながら作業をした事は貴重な青春時代の思い出であり、とても楽しかったです。これからも無くならずに引き継いでいってくださる学生さんが絶えないことを祈りながら、応援しています。

図書館ボランティア部II期生  
法経科 第1部 経商コース卒業  
なお

好きな本  
『博士の愛した数式』  
小川洋子／新潮社

20周年おめでとうございます！大きな節目をお祝いすることができ嬉しく思います。

当時使っていたクリアファイルに資料やステッカーが残っていて、いろんな活動が思い返されました。在籍していた時に考案されたライブラリアンが10年経った今も活躍していて、懐かしく嬉しい気持ちになります。

おしゃべりしながら飾り付けを作成したり、図書館で行われるイベントにも参加したり、ゆったりとした空間で楽しい時間を過ごしました。

三重県総合文化センターにて小学生向けの体験コーナーに参加させていただいたり、普段の活動の発表をしたり、図書館ボランティア部ならではの貴重な体験ができたことも、素敵な思い出です。

司書の皆さんのサポートがあったからこそ、快適に過ごすことができ、様々な経験ができました。たくさんお世話になり、ありがとうございました。

これからも一層のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

図書館ボランティア部II期生  
生活科学科 生活科学専攻 生活福祉・心理コース卒業  
**小木曾 由貴**

好きな本  
『そういうふうに  
できている』  
さくらももこ／新潮社

図書館ボランティア部20周年、誠におめでとうございます。

図書館や本を好きになる取り組みが続いていく事を、大変嬉しく思います。飾り付けやイベント事への参加、一身田中学校への訪問など、部のメンバーとの活動で、貴重な経験や学びを得ることができました。当時楽しかった事が懐かしく思い出されます。これからも皆様の更なる発展とご活躍を心より応援しております。

# Message

図書館ボランティア部11期生  
生活科学科 生活科学専攻 居住環境コース卒業

N.K.

好きな本

『告白』

湊かなえ／双葉社

図書館ボランティア部活動二十周年、おめでとうございます。

活動を通し、本の面白さや保護の方法など、とても役に立つ講座や、魅力を伝える方法を知り、更に本が好きになりました。

イベントや飾り付けなど、真剣に取り組む姿勢は、今後に繋がる大切な財産となると思います。今後の皆様の活動とご健康を心よりお祈り申し上げます。

図書館ボランティア部12期生 部長  
生活科学科 食物栄養学専攻卒業  
**加藤 緑**

好きな本

『水辺にて』

梨木香歩／筑摩書房

図書館ボランティア部活動20周年、誠におめでとうございます。

この節目を迎えるにあたり、当時の活動を懐かしく思い出しています。昼休みや空コマに集まり試行錯誤しながら活動した日々はとても充実した時間でした。活動を通じて多学年・他専攻のメンバーと交流を深められたことは、かけがえのない思い出です。図書館ボランティア部の引き続きのご活躍をお祈りしています。

図書館ボランティア部12期生 副部長  
生活科学科 食物栄養学専攻卒業

宮崎 由美

好きな本

『獣の奏者』

上橋菜穂子／講談社

図書館ボランティア部が20周年を迎えたことを、心よりお祝い申し上げます。

これまでの活動を振り返ると、大変さよりも楽しかった思い出が数多くよみがえります。

とりわけ、一身田中学校の図書室での書架整理は、慌ただしい日常の中で本が整っていく心地よさに、私自身も癒されるひとときでした。

こうした活動を続けてこられたのは、部員の皆さん之力と、司書の竹森さん、中澤さんのお支えがあってこそだと思います。また、リアル謎解きゲームや書評コンテストなど、司書の方々が考えた心はずむ企画に参加できたことも、とても貴重な経験となりました。

短大の二年間は勉強や実習、アルバイトなどで忙しく、時間を割くことは容易ではありませんが、この活動を通じて得た学びや仲間とのつながりは、今も私の支えとなっています。そして、この経験は、私にとって栄養士から司書へと歩みを進める大きなきっかけにもなりました。

これからも、図書館ボランティア部での活動が、皆さん一人ひとりの新たな歩みに寄り添い、励ましとなることを願っております。

図書館ボランティア部12期生  
法経科 第1部 法律コース卒業  
岡田 佳菜子

好きな本

『カラフル』

森絵都／文藝春秋

図書ボラ20周年おめでとうございます！

連絡をいただき、とても懐かしい気持ちになったとともに、もう卒業してからこんなに月日が経ったんだなあと感慨深い気持ちになりました。

当時の活動は、本棚の整理や飾り付けの作成など、たくさんのボランティアをさせていただきました。ボランティアの経験があまりなかったですが、とてもやりがいがあって楽しかった記憶があります。

在校生の皆さんにはぜひ、卒業生の方々が20年繋いだこの部活をよりパワーアップして次世代に引き継いでいただきたいです！

これからも頑張ってください！

# Message

図書館ボランティア部13期生 部長  
法経科 第1部 法律コース卒業

清水 淳平

好きな本

『君の臍臓をたべたい』

住野よる／双葉社

図書館ボランティア部活動20周年、誠におめでとうございます。20周年を迎えるとのご連絡をいただいた時に自分が活動をしていた時のことを懐かしみました。

活動内容で思い出されるのが、ブックカバーフィルムを貼ったことや、近くの中学校へ図書館に親しみをもってもらうためのワークショップをしに行なったことです。司書の皆様や部員の皆様と和気藹々とお話をさせてもらいながら活動をし、図書館のことを勉強することができました。

また、「みえたん本つなぎ」の活動に関われたこと、イメージキャラクターであるライブラリアンの設定を考えることに携わったことも楽しく、印象に残っています。

図書館ボランティア部ではたくさんの活動をさせていただき、良き青春の時間を過ごせたと感じています。今も図書館のことを大切にして関わってくださる部員の皆様がいらっしゃることを嬉しく思います。これからも活動頑張ってください。

図書館ボランティア部19期生 副部長

法経科 第1部 法律コース卒業

太田 結月

好きな本

『鳥類学者だからって、  
鳥が好きだと思うなよ。』

川上和人／新潮社

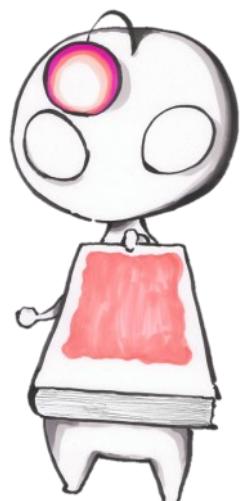
活動20周年、おめでとうございます。このメッセージを寄せるにあたり、先輩方の後を急きよ継ぎ、残った3人のメンバーで何とか活動を続けようと試行錯誤した日々を懐かしく感じております。過去のイベントや活動を振り返り話し合ったり、イベントのための小物制作などに取り組むのは大変ではありました。当時1年生であった部員の皆さんの積極的な活動参加に助けられ、とてもやりがいのあるものでした。勉学やアルバイトなどをこなし、忙しく過ごす2年間。2年生ともなるとさらに忙しく、図書館ボランティアの活動と両立させるのは大変だと感じることもあると思いますが、無理せず活動できるように工夫し、楽しみながら活動を続けていってくださいと幸いです。今後も図書館ボランティア部の活動を心より応援しております。

図書館ボランティア部19期生  
生活科学科 生活科学専攻 生活福祉・心理コース卒業  
Y.K.

好きな本  
『海の底』  
有川浩／KADOKAWA

図書館ボランティア部では、図書館内を彩る飾りつけづくりや、月ごとに変わるテーマコーナーの本選びなど、様々な活動をしました。その中でも、一身田中学校でのイベント開催は特に印象に残っています。開催にあたり、どのようなイベントにすれば中学生に楽しんでもらえるかを考えたり、イベントにおいて必要なものを準備したり、部員同士で協力しあいながら取り組みました。当日は、想定よりも多くの生徒さんに訪れてもらえ、にぎわう様子や楽しむ姿も見られ、とても嬉しかったです。イベントに向けて、部員で協同して活動できただけでなく、生徒さんが楽しむ様子を肌で感じることができ、貴重な経験となりました。これからもそうした活動を通して、一身田中学校との交流がつながっていってほしいなと感じます。

図書館ボランティア部20周年、本当におめでとうございます！



# Message

From 在学生

図書館ボランティア部20期生 部長  
食物栄養学科 食物栄養学専攻 2年

M. N.

好きな本

『花咲小路四丁目の聖人』

小路幸也／ポプラ社

図書館ボランティア部活動20周年、誠におめでとうございます。記念すべき節目の年に、部員として活動できることを心より嬉しく思います。

附属図書館での飾り付けやテーマコーナーの作成、一身田中学校でのワークショップなど、図書館をより良い空間にするために、部員の皆さんと工夫を重ねながら取り組むことができ、大変貴重な経験となりました。活動を通じて多くの学びと出会いをいただけたことに感謝しております。

残りの時間も、これまで先輩方が築いてこられた歩みを大切に受け継ぎながら、自分なりに精一杯努めていきたいと思います。

20周年という歴史ある部の一員として活動できる喜びを胸に、これからも力を尽くしてまいります。

図書館ボランティア部20期生  
法経科 第1部 法律コース 2年

M. J.

好きな本

『犯人のいない殺人の夜』

東野圭吾／光文社

図書館ボランティア部20周年おめでとうございます。20周年ということで、私自身もサークルと同じ年で今年で20歳を迎えるので、何かご縁を感じています。これまでこの部を築き上げて来られた先輩方や司書の方、そして活動を支えてくださった方々に感謝しています。中学校や附属図書館での活動は非常に有意義なものです。残り少ない期間ですがこれからも宜しくお願ひいたします。

図書館ボランティア部は発足以来、これまでに277名のメンバーが津市立三重短期大学附属図書館や津市立一身田中学校図書館を中心に活動してきました。また、学外のイベントにも参加し、地域とのつながりを深めてきました。

ここでは、図書館ボランティア部20年にわたる歩みを、写真とともに振り返ります。



# History

## 活動経過

2005年 10月	図書館ボランティア発足 三重短期大学附属図書館および一身田中学校図書館でのボランティア活動開始
2007年 4月	図書館ボランティア会議開催
6月	図書館ボランティア勉強会開始
2009年 1月	「学校図書館支援センター推進事業成果報告会」事例報告
5月	同好会申請書を三重短期大学へ提出し、図書館ボランティア同好会となる
2010年 5月	クラブ申請書を三重短期大学へ提出し、図書館ボランティア部となる 「人形大使ミス三重と青い目の人形展」コーナー出展(おはなし会・しおり作り)
2011年 11月	一身田中学校図書館イベント「ブック・ブック大作戦」企画・運営(クイズ大会)
2013年 10月	「第55回全国社会教育研究大会三重大会 社会教育実践交流広場」展示発表
2014年 2月	「社会教育実践交流広場 地域と関わる学生」展示発表
8月	「社会教育実践交流広場 地域と関わる学生」児童・生徒向け体験コーナー出展 (ポップアートカード・しおり作り)
2015年 8月	「社会教育実践交流広場 地域と関わる学生」児童・生徒向け体験コーナー出展 (ふしぎレストラン)
2016年 1月	10周年記念行事(イメージキャラクター・ロゴマーク制定)
6月	一身田中学校図書館でのワークショップイベント【みえたん・ラボ】開始
8月	「社会教育実践交流広場 地域と関わる学生」実践概要発表、展示発表、 児童・生徒向け体験コーナー出展(みんなで『ミッケ！』)
2017年 12月	「三重県ユニセフ協会設立5周年記念事業 ユニセフのつどい」ブース出展 (図書バッグ作り)
2018年 8月	「図書館総合展 図書館キャラクターグランプリ2018」 イメージキャラクター【ライブラリアン】エントリー
11月	附属図書館【みえたん・ラボ ワークショップ】開催(ミサンガ・ブックカバー作り)
12月	「三重県総合博物館 MieMu 企画展 くらしの道具～いま・むかし～」関連イベント 出展「まねしてみよう！むかしのくらし」(ミニはたき作り)
2020年 2月	「みえまちキャンパスin三重短」パネル展示発表 新型コロナウイルス感染拡大防止のため一身田中学校図書館での活動自粛
11月	みえたん・ラボの代替企画として【一身田中学校 POPコンクール】開催
2022年 9月	「津図書館 おはなし会」絵本の読み聞かせ
2023年 5月	一身田中学校図書館での活動再開
6月	一身田中学校図書館【みえたん・ラボ】再開
2025年 10月	20周年記念行事(記念誌発行)

## これまでの主な活動内容

活動内容	附属図書館	一身田中学校図書館
<b>図書の装備</b>	○ブックコート貼り  	○ブックコート貼り ○本の修理 ○コンピュータ化準備作業 ○図書登録のサポート
<b>返本・書架整理</b>	○図書・雑誌・紀要の返本・書架整理 ○引っ越し作業のサポート  	○図書の返本・書架整理 ○図書の移動作業 ○引っ越し作業のサポート  
<b>テーマコーナー</b>	○テーマコーナーのポスター作成・選書・ディスプレイ  	○テーマコーナーのポスター作成・選書・ディスプレイ  
<b>飾り付け</b>	○館内の飾り付け  	○館内の飾り付け  
<b>POP</b>	○おすすめの本の紹介 POP作成  	○おすすめの本の紹介 POP作成  
<b>ポスター</b>	○図書館のお知らせポスター作成  	○図書館利用案内等のポスター作成 ○おすすめ本の紹介 ポスター作成  
<b>広報紙</b>	○附属図書館発行の図書案内「こんな本読んでみて」作成 ○活動報告「図書ボラNEWS」発行  	○図書案内「こんな本読んでみて」発行  
<b>イベント</b>	○新入生図書館ツアー開催 ○ワークショップイベント開催 ○附属図書館行事の会場案内等 ○学外イベント参加 (ワークショップ、絵本の読み聞かせ、展示発表等)  	○イベント「ブックブック大作戦」参加 ○POPコンクール開催 ○ワークショップを中心としたイベント「みえたん・ラボ」開催  
<b>開館サポート</b>		○昼休憩開館時の図書委員会生徒の貸出・返却作業のサポート ○放課後開館時のサポート
<b>勉強会</b>	○メンバーを対象とした勉強会の開催  	

# Chapter 1



三重短期大学は地域連携活動を幅広く展開しており、その一環として附属図書館が近隣の津市立一身田中学校からの要請を受け、図書館ボランティアの募集を行いました。2005年10月に当初の応募者2名でボランティア活動を開始しました。2年目以降はメンバーが増え、10名以上となり、会議や勉強会の開催、作業担当制の導入などを通じて組織づくりに努めました。2009年度には「図書館ボランティア同好会」となりました。附属図書館司書、中学校教諭や学校図書館司書の指導のもと、学生のアイデアを活かした多様な活動を展開しました。この時期に築かれた活動の基盤は現在も引き継がれています。

## 一身田中学校での活動

生徒の皆さんにとって親しみやすく、利用しやすい図書館を目指に、飾りつけや展示などの活動を行いました。その結果、図書館は明るく入りやすい雰囲気となり、利用者数や貸出冊数が増加しました。2009年度には、積極的な取り組みが評価され、こども読書活動推進事業の優秀実践校として一身田中学校が文部科学大臣表彰を受賞しました。



### ● 飾りつけ



### ● テーマコーナー



### ● ポスター

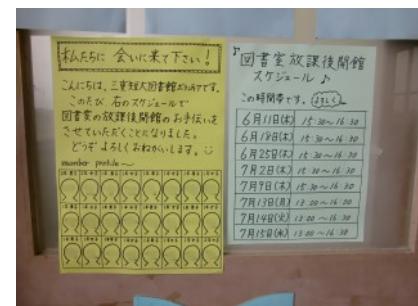


### ● POP・おたより



### ● 放課後開館（2007～2013年度）

開館時間を増やしたいという一身田中学校の意向を受け、放課後開館のサポートを行いました。これまででは昼休みのみの開館でしたが、放課後開館により利用機会が広がりました。



## メンバー数

期	年度	1年	2年	卒業生	合計
1	2005	1	2	0	3
2	2006	6	6	1	13
3	2007	8	6	1	15
4	2008	4	9	0	13
5	2009	23	3	0	26

## 附属図書館での活動

### ● 附属図書館の引っ越し（2006年度）

管理棟2階から研究棟1階への図書館移転に向けた準備作業へ参加しました。蔵書の移動準備として本をひもで束ねる作業や書架整理などを行いました。



### ● 飾りつけ・テーマコーナー

学生ならではの自由な発想を活かして作業しました。季節感を演出し、展示した本を多くの方に見てもらうことができました。



### ● 会議（2007年度～）

学科・コースの異なるメンバーが集まっており、それぞれ異なる時間に活動を行っているため、互いに顔を合わせる機会がほとんどありませんでした。そこで、メンバーの顔合わせや意見交換を行うため、会議を開催しました。

### ● 勉強会（2009年度～）

ボランティア活動のスキルアップを目的として勉強会を実施しました。図書館に関するさまざまな作業を体験するとともに、メンバー同士の交流の機会にもなりました。

新規メンバーがボランティア活動を始める前には、ボランティア心得や図書館員の倫理綱領などを学ぶ入門研修を受講しています。

**【内容】** ·本の装備、修理 ·書架整理 ·飾りつけ  
·テーマコーナー ·POP ·おはなし会 など

### メンバーの声

「図書委員は今までに経験したことがあるが、学校(地域)が違うとやり方等が少しずつ違ってくるので、全てにおいて楽しかった。」 2007年度 1年

「POP作りが楽しかったです。書架整理も新しい本を見つける、私にとって探検のようでした。」 2008年度 2年

「本の修理など今まで知らなかったことを知れたのがよかったです。」 2009年 1年

# Chapter 2



2010年度には、同好会からクラブへと昇格し、「図書館ボランティア部」として学生が主体性を一層発揮して活動を展開しました。これまで取り組んできた附属図書館や中学校での活動内容に加え、部員数の利点を活かして、継続的かつ多岐にわたる取り組みを進めました。学外のイベントにも積極的に参加し、地域との関わりの中で多様な経験を着実に積むことで、実践力を高めました。

## イベント参加

学外で開催されたイベントに参加しました。本や工作を通じて多くの方と交流することができました。図書館ボランティア部の活動を紹介し、さまざまご意見やご感想をいただくとともに、他大学の取り組みを知ることができ、多くの学びを得られる貴重な機会となりました。

### ● 人形大使ミス三重と青い目の人形展（2010年度）

津市内4大学の学生企画コーナーへ出展しました。

【内容】・おはなし会・しおり作り



### ● 第55回全国社会教育研究大会三重大会 社会教育実践交流広場（2013年度）

三重短期大学のブースにて図書館ボランティア部の展示発表を行いました。



### ● 社会教育実践交流広場「地域と関わる学生」（2013・2014年度）

展示発表、児童・生徒向け体験コーナーへ出展しました。

【内容】・本に親しもう～ポップアートカードとしおり作り～



## メンバー数

期	年度	1年	2年	卒業生	合計
6	2010	19	20	1	40
7	2011	17	12	3	32
8	2012	41	15	1	57
9	2013	22	37	0	59
10	2014	21	17	0	38

## 一身田中学校での活動

### ● 図書館イベント「ブック・ブック大作戦」企画・運営（2011年度）

一身田中学校からの要望を受け、図書館ボランティア部が初めて中学校の図書館イベントの企画・運営を担当しました。

【内容】・クイズ大会・しおり作り



### ● 中学校図書館のコンピュータ化に伴う準備作業（2012年度）

### ● 中学校大規模改修工事に伴う図書館の引っ越し作業（2013～2014年度）

## 附属図書館での活動

### ● 交流会

部員同士の親睦を深めることを目的に、交流会を開催しました。

【内容】・伝言ゲーム・バレー・ボール・ドッヂボールなど



### ● 工芸活動

さまざまな工芸活動に参加しました。

・環境月間に合わせて環境に関するテーマコーナーを設置



・グリーンカーテン苗植え



・環境研修受講

・三重短期大学美化デー(清掃活動)への参加

### ● クラブ体験（2011年度～）

新入生歓迎行事・クラブ体験に参加しました。



飾り作りや本の装備など、実際の活動を新入生に体験してもらいました。

### メンバーの声

「春の体験イベントや中学校のイベントをみんなで計画し、取り組めたことが楽しかったです。」 2011年度 2年

「イベント担当での、企画や日程調整等が、大変でしたがとても楽しかったです。自発的に行動するということを学べたかなと思います。」 2012年度 2年

「毎月、季節に合った飾りつけを作るのが、とても楽しかったです。また、夏休みに行った子ども達との交流会が印象的でした。」 2014年度 2年

# Chapter 3



活動開始から10周年を迎えた2015年度には、イメージキャラクターとロゴマークを制定しました。学外でのイベント参加も広がりを見せ、地域に向けて幅広くアピールすることができました。改修工事を経てリニューアルされた一身田中学校図書館では、これまで飾りつけなどの環境整備を中心に行っていた活動内容を見直し、ワークショップを中心としたイベント【みえたん・ラボ】を新たに開始し、交流を重視した取り組みを開きました。活動内容を精査しながら、次につながる取り組みを積み重ねていきました。

## 図書館ボランティア部10周年

2015年に10周年を迎えたことを記念して、イメージキャラクター【ライブラリアン】とロゴマークを制定しました。(p.30-32参照)  
2018年度には「図書館総合展 第4回キャラクターグランプリ」へエントリーし、ライブラリアンの魅力をPRしました。



## イベント参加

### ● 社会教育実践交流広場「地域と関わる学生」(2015・2016年度)

実践概要発表、展示発表を行い、児童・生徒向け体験コーナーへ出展しました。

【内容】・ふしぎレストランへようこそ！(立体工作など) ・みんなで『ミッケ！』(探し絵作り)



### ● 三重県ユニセフ協会設立5周年記念事業 ユニセフのつどい (2017年度)

ワークショップブースを出展しました。

【内容】・図書バッグ作り



### ● 三重県総合博物館 MieMu 企画展 「くらしの道具～いま・むかし～」関連イベント (2018年度)

ワークショップブースを出展しました。

【内容】「まねしてみよう！むかしのくらし」(ミニはたき作り)



### ● みえまちキャンパスin三重短 パネル展示 (2019年度)

## メンバー数

期	年度	1年	2年	合計
11	2015	21	19	40
12	2016	9	20	29
13	2017	13	10	23
14	2018	14	12	26
15	2019	9	9	18

## 一身田中学校での活動

### ● みえたん・ラボ（2016年度～）

これまでの取り組みでは生徒の皆さんと交流する機会があまり多くありませんでした。そこで、生徒とボランティア部のメンバーが工作などを通じて気軽に交流できる場を作り、図書館への親しみを深めることを目的として【みえたん・ラボ】を始めました。昼休みの短い時間を活用した取り組みですが、普段あまり図書館を利用しない生徒が足を運ぶきっかけとなり、多くの参加者で活気ある交流が生まれました。

【内容】・ポップアップカード作り・飾り作り・しおり作り・ブックカバー作り・百人一首・クイズなど



## 附属図書館での活動

### ● ハザードマップ作成（2015～2019年度）

附属図書館にいる時に地震が発生した場合を想定し、館内の危険箇所や避難行動を確認し、地震ハザードマップを作成しました。2015年度に作成したハザードマップ以降に実施した防災対策も点検し、ハザードマップの更新作業を行いました。作成したハザードマップは館内に展示しました。



### ● 図書館コラボ（2018年度）



附属図書館との  
コラボ企画  
【みえたん・ラボ  
ワークショップ】  
を開催しました。  
【内容】・ミサンガ  
作り・ブックカ  
バー作り

### メンバーの声

「図書館ボランティア部に入ったことで、いろんな人と  
会えて、いろんな経験ができる本当によかったです。」  
2015年度 2年

「ユニセフとみえたんラボが特に印象に残っています。  
多くの人に参加してもらえたのがうれしかったし、外部  
の人にも図書ボラをしてもらうきっかけになったと思う  
のでよかったです。」  
2017年度 1年

「みえたんラボでする内容を考えたり段取りをしたりす  
るのは大変でしたが、やりがいがありました。中学生と  
交流できたのもよかったです。」  
2019年度 2年

# Chapter 4



新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、図書館ボランティア部は「今できること」をつなぎながら活動を続けてきました。活動が制限される状況でも、メンバーの発案をきっかけにさまざまな取り組みが生まれ、工夫と協力で対応してきました。コロナ禍を乗り越え、これまでの取り組みを継続とともに新しい挑戦を重ねて、20年の歩みを築いてきました。今後も本の魅力を伝え、利用しやすい図書館を目指して活動を続けていきます。

## 一身田中学校での活動

### ● おたより発行「マスクケースの作り方」(2020年)

「生徒の皆さんに少しでも楽しんでもらいたい」というメンバーの思いから、おたよりを作成し、中学校で配布していただきました。



### ● POPコンクール (2020年~)

【みえたん・ラボ】の代替企画として、【POPコンクール】を開催しました。生徒の皆さんのが制作した力作ぞろいのPOPを通して交流することができました。メンバーから参加者へメッセージカードとプレゼントをお渡しました。



### ● おすすめの本ポスター (2021年~)

メンバーが選んだおすすめの本を紹介するポスターを作成し、図書館前の廊下に掲示していただきました。



### ● みえたん・ラボ 再開 (2023年度~)

2020年2月から一身田中学校での活動を自粛していましたが、2023年6月に【みえたん・ラボ】を再開しました。再開第1回のしおり作りには、多数の参加者が集まり好評だったため、翌月に同じ内容で追加開催しました。多くの生徒が関心と期待を寄せ、積極的に参加してくれました。

【内容】・ラミネートしおり作り ・クリスマスめがね作り ・本のクイズ ・寄せ書き



## メンバー数

期	年度	1年	2年	合計
16	2020	1	9	10
17	2021	7	2	9
18	2022	8	4	12
19	2023	6	9	15
20	2024	7	3	10
21	2025	0	7	7

## イベント参加

### ● おはなし会（2022年度）

メンバーから「絵本の読み聞かせをしてみたい」という希望があり、津図書館で開催されたおはなし会で、手遊びと読み聞かせを担当させていただきました。事前の勉強会や練習、本番を通して、おはなし会の進め方や参加者とのかかわり方など、多くの学びと気づきを得ることができました。

## 附属図書館での活動

### ● 飾りつけ・テーマコーナー



### ● ゼミコラボ（2023・2024年度）

生活科学科生活福祉・心理コース 田中武士先生  
ゼミの皆さんと協力して、オレンジリボン運動を  
テーマにしたコーナーを作りました。



### メンバーの声

「印象に残っているのは、POPコンクールです。中学生の子たちのことを考えて賞品を選んだりと直接会えなかったけど、POPコンクールを通じて関われて嬉しかったです。」  
2020年度 2年

「自分が手作りでPOPやイラストを描くといった機会がこれまでになかったのですが、サークルを通して、手作りの良さを知るきっかけになりました。」  
2021年度 1年

「おはなし会の本番中は緊張してしまい楽しむことができずにいました。終わってから子供たちの笑顔を直に見ることができて楽しんでもらえたんだと実感ができ、とても嬉かったです。」  
2022年度 2年

# Character

## 図書館ボランティア部 イメージキャラクター ライブラリアン

2015年度に図書館ボランティア部10周年を記念して、メンバーから募集した作品に投票を行い、イメージキャラクター【ライブラリアン】とロゴマーク(p.30参照)を決定しました。

ライブラリアンのキャラクターデザインは、図書館ボランティア部10期生の山添大智さんが担当しました。2016年度からは、山添さんのイラストをもとにメンバーが新たなイラストを制作しています。図書館ボランティア部だけでなく、附属図書館のPRなど多くの場面でライブラリアンが活躍しています。

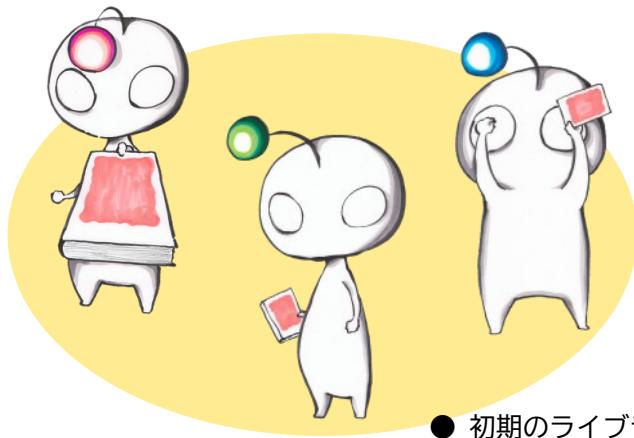


ライブラリアン



図書館が好きな  
宇宙人。  
頭についてる  
球形で  
色がかかるぞ。

●一番初めの  
ライブラリアン



●初期のライブラリアン

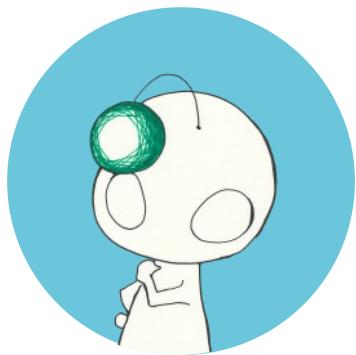
### ライブラリアンの作者 山添大智さんからのメッセージ

ライブラリアンの誕生から10周年を迎えました。多くの方々から可愛がっていただき、大変ありがとうございます。10年を経過してなお、図書館ボランティア部や附属図書館のPR等でお役に立てていることをとても嬉しく思います。図書館を意味する「ライブラリー」と宇宙人を意味する「エイリアン」から「ライブラリアン」と名付け、誕生。末永く愛していただけるよう名前とデザインをシンプルに考えました。今後も、図書館ボランティア部、そして附属図書館のアイコニックな存在として、PR等さまざまな活動の一助となれば幸いです。



# Profile

## プロフィール

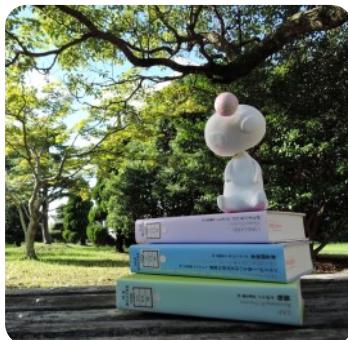


### ライブラリアン (library+alien=libralien)

- ★ 身長：6 cm
- ★ 体重：リンゴ1つ分
- ★ 宇宙の彼方にある星【ラリあん星】に住む宇宙人。  
2015年に地球にたどり着き、津市立三重短期大学  
附属図書館に住み着いている。
- ★ 気分によって、頭についている球の色が変わる。

# Gallery

## ギャラリー



# Logo

## 図書館ボランティア部 ロゴマーク



ロゴマークのデザインは、図書館ボランティア部10期生のYさんが担当しました。

デザインには、津市立三重短期大学の学章に用いられる梅花と、大学ロゴマークに配された3本の波をモチーフとして取り入れ、図書館や本のイメージと融合させて制作しました。



20周年記念ロゴマーク①のデザインは、図書館ボランティア部20期生のYさんが担当しました。

デザインには、【ライブラリアン】の顔が配されており、これまでの20年の歩みを振り返るとともに、これからの中を見据えています。



20周年記念ロゴマーク②のデザインは、図書館ボランティア部10期生の山添さんが担当しました。

「ひとめで20周年記念がわかるようなデザインを意識しました。あえてシンプルな挿絵にしているのもかわいくなったかと思います。」

## 編集後記

津市立三重短期大学図書館ボランティア部20周年記念誌が無事に完成し、発行の運びとなりましたことを心より嬉しく思います。

記念誌の編集を進める中で、図書館ボランティア部が歩んできた20年の軌跡を改めて丁寧に振り返ることができました。また、皆様から寄せていただいたメッセージには温かいお気持ちと大切な思い出があふれています。大きな励みとなりました。それぞれの言葉が、図書館やボランティア活動の意義を再認識させ、今後の活動の原動力となります。

メッセージをお寄せくださいました皆様、編集作業にご協力いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

## 津市立三重短期大学図書館ボランティア部20周年記念誌

発 行 日 2025年10月1日

編集・発行 津市立三重短期大学図書館ボランティア部20周年記念誌編集委員会

〒514-0112 三重県津市一身田中野157

